

衛生应急办公室

新型コロナウイルス感染肺炎 12月06日24時

衛生应急办公室 www.nhc.gov.cn 2020-12-07

来源： 衛生应急办公室

2020年12月06日0時～24時までに、31省（自治区、直轄市）と新疆生産建設兵団が、新たに確診患者15例うち海外からの輸入患者12例（上海7例、広東2例、浙江1例、福建1例、雲南1例）＝国内3例（内モンゴ3例）；死亡者0例；疑似症例2例＝海外からの輸入2例（上海2例）＝国内0例が増えたと報告（宮本注：06日、本土症例は内モンゴの3例でしたが、散発的に患者が見つかったのは遊牧民が多いので全住民検査などができないため収束させられていない？12月06日は香港で95例（8月25日以後、香港住民ではない人の入国は禁止されていますが、今回8人が潜伏期間中に外地にいたことが判明しています）、台湾でも23例（フィリピン・インドネシアからの輸入）増！香港は患者の急増を止めるつもりはない？！）。

（北京市のクラスター、河北省でのコロナ発生、新疆での大規模発生、青島及び大連での発生は全て、完全に制御できたといえます。現在発見されている確診症例・疑似症例は『基本的に全て輸入症例』です。上海については、毎日のように輸入症例が見つっていますが11月20日は輸入症例の100%となる9例。内モンゴでは本土症例が出だしてきているようです。完璧な対応をして解除後は即経済を立ち直せる中国政府のやりかたは香港だけを例外に大正解のようです）。

当日、新たに増えた治癒退院患者は13例、当日医学観察を解除された濃厚接触者372例、重症症例増減は±0例（無変化）。

国家衛健委が31省（区、市）及び新疆生産建設兵団から受領した新型コロナウイルス感染肺炎に関する情報：

新增患者数： 15例： **海外**からの輸入12例（上海7例、広東2例、浙江1例、福建1例、雲南1例）、
国内3例（内モンゴ3例）；
新增死亡例： 0例： 236日間連続で死者ゼロ（0）；
新增疑似症例： 2例： 海外からの輸入2例（上海2例）；
新增治癒退院者： 13例；
当日医学観察解除された濃厚接触者： 372例；
新增重症者数の変化： ±0例（無変化）。

輸入症例：

現有輸入確診患者数は245例、うち重症者数は4例、現有疑似症例数4例となっている。累計では、確診患者数は3,948例、治癒退院者数3,703例、死者数0例となっている。

<< 輸入症例に関するまとめ >>

新增輸入確診患者： 12例（上海7例、広東2例、浙江1例、福建1例、雲南1例）；
現有輸入確診患者： 245例；
うち、重症例： 4例；
新增輸入疑似症例： 2例；
現有輸入疑似症例： 4例；
累計輸入確診患者： 3,948例；
累計輸入治癒退院者： 3,703例；
累計輸入死者数： 0例；

12月06日24時時点で、31の省（自治区、直轄市）および新疆生産建設兵団は、**現有**確診患者281例（うち重症者6例）、累計治癒退院者81,719例、累計死亡者4,634例、累計確診患者数86,634例、現有疑似症例5例を報告。追跡で見つかった濃厚接触者数累計は883,662人で、今なお医学観察中の濃厚接触者は5,758人となる。

(31 省 (自治区、直轄市) および新疆生産建設兵団が報告した累計)

現有確診患者数計 : 281 例 ;
うち、重症例 : 6 例 ;
累計治癒退院者 : 81,719 例 ;
累計死亡者 : 4,634 例 ;
累計確診患者 : 86,634 例 ;
現有疑似症例 : 5 例 ;
累計発見濃厚接触者 : 883,662 人 ;
現在医学観察中 : 5,758 人。

<<湖北省における情況>> :

12 月 2 日、今度はイスラマバードからの輸入症例 1 例が見つかりました。

2020 年 12 月 06 日 0 時~24 時までには、湖北省では、新たな新型コロナウイルス肺炎の確診症 0 例、疑似症例 0 例、治癒退院者 0 例、死者 0 人が増えた。

2020 年 12 月 06 日 0 時~24 時までには、湖北省で新たに増えた無症状感染者は 0 例、確診に転じたもの 0 例、隔離解除 0 例、今なお医学観察を受けている無症状感染者は 7 例 (全て海外からの輸入 : ニューデリーから武漢への AI1314 便搭乗者 7 例)、今なお医学観察を受けている濃厚接触者は 187 例 (14 例は 10 月 30 日にニューデリーから武漢への AI1314 便の確診症例及び無症状感染者の濃厚接触者、172 例は 12 月 01 日にイスラマバードから武漢入りした CZ8140 便の確診症例の濃厚接触者 ; 1 例は省外の無症状感染者の濃厚接触者) となっている。

2020 年 12 月 06 日 24 時点で、全省の現有確診症例数は 2 例 (全て海外からの輸入。 1 例は 11 月 13 日にニューデリーから武漢入りした SJ3124 便の、1 例は 12 月 01 日にイスラマバードから武漢入りした CZ8140 便の搭乗者だが、既に定点病院に搬送され治療中)、現有疑似症例は 0 である。 累計では、治癒退院したもの 63,635 例、死亡 4,512 例、全省における累計新型コロナウイルス肺炎確診症例数 68,149 例となる。

無症状病原体保有者

31 省 (自治区、直轄市) および新疆生産建設兵団が新たに「無症状病原体保有者」6 例、うち、海外からの輸入無症状病原体保有者は 6 例 (= 国内 0 例) ; 当日確診患者に転じたもの 1 例 (海外からの輸入症例 1 例 = 国内 0 例) ; 当日医学観察を解除されたもの 8 例 (海外からの輸入 8 例) を報告。 今なお医学観察を受けている無症状病原体保有者は 231 例 (海外からの輸入無症状病原体保有者 224 例) となる。

<<無症状病原体保有者のまとめ>> (5 月 16 日より湖北省の患者発生情報をここにも反映させます)

新增の無症状病原体保有者 : 6 例 (海外からの輸入 6 例 = 国内 0 例 : 湖北 0 例)
当日確定患者に転じたもの : 1 例 (海外からの輸入 1 例 = 国内 0 例 : 湖北 0 例)
当日医学観察を解除された者 : 8 例 (海外からの輸入 8 例 = 国内 0 例 : 湖北 0 例)
現在なお医学観察中の無症状感染者 : 231 例 (海外からの輸入 224 例 = 国内 7 例 : 湖北 7 例)

香港・マカオ・台湾における流行情況

香港・マカオ・台湾地区での累計確診患者数は 7,659 例 (香港 95 例、マカオ 0 例、台湾で 23 例増加 = 118 例の増加) : 香港特別行政区で 6,897 例 (治癒退院 5,567 例、死亡 112 例)、マカオ特別行政区 46 例 (治癒退院 46 例)、台湾地区 716 例 (治癒退院 574 例、死亡 7 例) となっている。

国外での確診患者数 : 7,659 例 (香港 95 例、マカオ 0 例、台湾で 23 例増加 = 118 例の増加) :
香港 6,897 例 (治癒退院 5,567 例、死亡 112 例 : 1 日で患者が 95 例増、死者は今回 0 例増)、
マカオ 46 例 (治癒退院 46 例 : 1 日で患者が 0 例増)
台湾 716 例 (治癒退院 574 例、死亡 7 例 : 1 日で患者が 23 例増)。

- * 香港の民主派活動家の周廷さんらが身柄を拘束されたのは 11 月 23 日ですが、21 日から 43 人、68 人、83 人と連続で患者が急増。そして 24 日にはなんと 80 人に ! 香港の患者急増と民主派への弾圧と感染者数増加に何らかの関連があるのでしょうか。
- * 香港議会の民主派議員 4 人が資格を剥奪された 11 月 12 日前後からの香港における患者発生数が、

急増中 12日に18人、13日に23人という異常な増え方であり、香港人を根絶やしにしたいと考えているのではなかろうかという友人たちの懸念がそうでなければよいのですが、何らかの悪意を持って香港にウィルスを持ち込んだ人がいるのでしょうか？

- * 7月31日前後からの香港における患者発生数、死者数増加の背後には意図的なものを感じられます。7月1日からの『国家安全法』強行実施、その後の反中国共産党を示す香港人への弾圧は世界中から嫌悪されていますが、7月1日以後の僅か1か月の間に感染者数合計は2,067人に！これは、「1月23日以後」の香港感染者累計の63.2%を占めており、『半年に発生した患者の6割以上が1か月間に出た』こととなります。同時に、死者数が連続で出ている点についても、香港の進んだ医療制度の中で、これほど毎日のように死者が、それも複数の死者が出ています。つまり、反中の人を多数を占める香港で、患者を出しても、『積極的には治療をするな』といった党の指導があるのでは？という見方をする人すら出てきました。
- * 07月22日、衛生健康委が日本時間10時には公開（来源を衛生応急弁公室として）していたのに当の弁公室は13時（JST）を過ぎても発表がなく、やむを得ず衛生健康委の情報を使いました。23日も同様でしたので「もう応急弁の仕事ではなくなったのか？」と聞いていましたが、24日にはまた応急弁サイトが再開されたようです。
- * 04月17日、武漢市衛健委が過去の発表統計を大幅に訂正しています。即、累計治癒退院者46,335例（一部の患者が何度も転院や入院、院内での転科等による誤登録があったため、965人/回を減じ）、累計死者数を3,869人（レビューにより1,290人増加）としましたが、それに関して『国家衛生健康委員会』はこれまでと異なり何も触れていません。
- * 2月21日分については、①湖北省のデータが含まれたり外されたりしている。②だが、死者数だけは湖北省が含まれている。③湖北省は21日についての発表をしていない。
- * 02月13日の発表が大幅に遅れたが、湖北省が朝一番に14,840人の患者を発表、その背景には、診断基準が湖北省と湖北省以外でダブルスタンダードになっていたものを湖北省の判断で「湖北省以外の診断・治療基準」に合わせたという湖北省と中央の間でのせめぎあいがあったのではと思われます。12日分以後の発表は、従来の発表スタイルに加えて『湖北省の発表内容』を報じるパラグラフを設置し、『湖北省の臨床診断患者数』という項目を立てて中央が発表するようになりました。
- * 02月8日の発表時点で、大幅に発表のスタイルが変わりました。累計報告確診患者数 — 累計治癒退院者数 — 累計死亡者数 = 現有確診患者数 で計算は合いました。現有確診患者数と累計確診患者数を項目分けして発表しているようです。
- * 02月6日時点では、ハルピン市（黒竜江省）、温州市（浙江省）、内江市（四川省）、重慶市などでは都市封鎖が行なわれているようです。
- * 02月5日も6日も湖北省の患者増加が緩やかに、また、疑似症例数の増加も緩やかになっている半面で、湖南省、広東省、浙江省などで増えているものと思われます。
- * 02月6日からなぜか、追跡できた濃厚接触者数や医学観察解除者の位置が変更され、また、発表された内容の順序も変わっています
- * 01月28日から国外での発生について突然非公表になっています。どうやら国家衛生健康委は、国外のことを書いて、国民の目をそらすことを諦めたというか、国外のことには興味関心を持たなくなったようですね。

<http://www.nhc.gov.cn/yjb/s7860/202012/e59afaf7e843468786012e75291fd01d.shtml>

Epidemic situation of novel coronavirus pneumonia (by 24:00 of Dec. 06)

Health Emergency Office www.nhc.gov.cn 2020-12-07 Source: Health Emergency Office

At 00:00 - 24:00 on Dec. 06, 31 provinces (autonomous regions, municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

15 newly diagnosed cases: of which 12 cases were imported from abroad (7 in Shanghai, 2 in Guangdong, 1 in Zhejiang, 1 in Fujian, 1 in Yunnan), three (3) cases in mainland China (3 in Inner Mongolia);

No (0) newly added death case (= 0 in Hubei);

Two (2) newly added suspected cases: of which two (2) cases were imported from abroad (2 in Shanghai), none (0) in mainland China.

On the same day,

13 cases were newly cured and discharged,
372 close contacts were newly lifted from medical observation and
No (0) increase/decrease in severe case.

Imported cases:

As for the imported cases, there are totally 245 diagnosed (including four (4) severe cases) currently, and there are four (4) current suspected case.

There are 3,948 cumulative diagnosed cases, 3,703 cumulative cured and discharged cases, there are no (0) cumulative death cases.

As of 24:00 on Dec. 06, the cumulative reports of 31 provinces (autonomous regions and municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

There are:

281 diagnosed cases (of which 6 are severe cases) as of today currently,
cumulative total of 81,719 cases were discharged from the hospital.
cumulative total of 4,634 deaths,
cumulative total of 86,634 diagnosed cases were reported,
five (5) current suspected cases,
cumulative total of 883,662 close contacts were traced,
5,758 close contacts in medical observation currently.

In Hubei Province;

From May 2, NHC stopped to report on Hubei's situation: From Jul. 1, the province has no local patients at all.

From 0:00 to 24:00 on December 06, 2020, there was no (0) newly diagnosed case, no (0) suspected cases, no (0) newly cured and discharged cases, no (0) death.

From 0:00 to 24:00 on December 06, 2020, no (0) new case of asymptomatic infection was added in the province; no (0) asymptomatic case were converted to diagnosed cases; No (0) asymptomatic cases were lifted from medical observation; 7 asymptomatic cases are under medical observation (All has been imported from abroad, 7 cases are passengers of the flight AI1314 from New Delhi to Wuhan), 187 close contacts (of which, 14 are the close contacts of person on board by flight AI1314 from New Delhi to Wuhan arrived on October 30, 172 are the close contact of diagnosed passenger case of the Flight CZ8140 of which 17 are crew members, 1 is a close contact of asymptomatic infections from outside the province) are now under medical observation.

As of 24:00 on December 06, 2020, there are 2 diagnosed cases in the province (All are imported cases. One (1) is a passenger from New Delhi to Wuhan by flight SJ3124 arrived on Nov. 13, the other is a passenger of the flight CZ8140 from Islamabad to Wuhan on December 01, all of them have been transferred to designated medical institutions for treatment) and 0 suspected cases. A total of 63,635 cases were cured and discharged, and a total of 4,512 cases died. The province has reported a total of 68,149 diagnosed cases of novel coronavirus pneumonia.

Asymptomatic infected patient

31 provinces (autonomous regions and municipalities) and Xinjiang Production and Construction Corps reported: There were 6 cases of asymptomatic patients, of which 6 cases were imported from abroad, = no (0) case in Mainland China; One (1) case was converted to a diagnosed case on the same day of which one (1) case was imported from abroad; and 8 cases (including 8 imported cases from abroad) were lifted medical observation on the same day. 231 cases of asymptomatic infected patients are still under medical observation, of which 224 cases are imported from abroad.

Situation of COVID-19 in Hongkong Macau & Taiwan:

A total of 7,659 diagnosed cases were reported from Hong Kong, Macao and Taiwan:

6,897 cases in Hong Kong Special Administrative Region (5,567 cured and discharged, 112 died cases),

46 cases in Macao Special Administrative Region (46 cured and discharged cases: Macao has no death case in the past), and

716 cases in Taiwan (574 cured and discharged cases, 7 died cases).

..... 以下は中国語原文

截至 12 月 06 日 24 时新型冠状病毒肺炎疫情最新情况

卫生应急办公室 www.nhc.gov.cn 2020-12-07

来源：卫生应急办公室

12 月 6 日 0—24 时，31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增确诊病例 15 例，其中境外输入病例 12 例（上海 7 例，广东 2 例，浙江 1 例，福建 1 例，云南 1 例），本土病例 3 例（均在内蒙古）；无新增死亡病例；新增疑似病例 2 例，均为境外输入病例（均在上海）。

当日新增治愈出院病例 13 例，解除医学观察的密切接触者 372 人，重症病例与前一日持平。

境外输入现有确诊病例 245 例（其中重症病例 4 例），现有疑似病例 4 例。累计确诊病例 3948 例，累计治愈出院病例 3703 例，无死亡病例。

截至 12 月 6 日 24 时，据 31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告，现有确诊病例 281 例（其中重症病例 6 例），累计治愈出院病例 81719 例，累计死亡病例 4634 例，累计报告确诊病例 86634 例，现有疑似病例 5 例。累计追踪到密切接触者 883662 人，尚在医学观察的密切接触者 5758 人。

31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增无症状感染者 6 例（均为境外输入）；当日转为确诊病例 1 例（为境外输入）；当日解除医学观察 8 例（均为境外输入）；尚在医学观察无症状感染者 231 例（境外输入 224 例）。

累计收到港澳台地区通报确诊病例 7659 例。其中，香港特别行政区 6897 例（出院 5567 例，死亡 112 例），澳门特别行政区 46 例（出院 46 例），台湾地区 716 例（出院 574 例，死亡 7 例）。